

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

事業テーマ

常にお客様の笑顔と満足を追求めし、明るく活力ある社会の創出に貢献

インバウンド受け入れ
6000万人連結子会社数
16社

② 中長期の経営戦略

1. オムニチャネル営業支援

ヒューマン営業支援とデジタル営業支援を組み合わせ、リアルとバーチャルで付加価値の高いソリューション提供

3. スタートアップ連携

2020年1月創設のコーポレート・ベンチャー・キャピタル・ファンド活用。先進テクノロジー企業と出資関係含む連携

2. 事業ポートフォリオ最適化

重点領域に経営資源を集中投下し、成長領域を育成。①重点領域②成長領域③深化領域④再編領域で分類

4. エアポート事業拡大

全国主要空港に拠点展開。グランドハンドリング需要獲得と高専門性のランプ事業拡大に注力

③ 対処すべき課題

① グループ経営の高度化

- ・ 連結子会社16社の事業シナジー最大化
- ・ グループガバナンス強化による意思決定迅速化
- ・ 次世代経営者人材の登用と育成

② デジタル営業支援体制強化

- ・ スタートアップとの資本業務提携やM&A推進
- ・ AI・ビッグデータ活用による先端営業ソリューション提供
- ・ リアルとバーチャル融合への対応

③ 優秀人材確保と育成

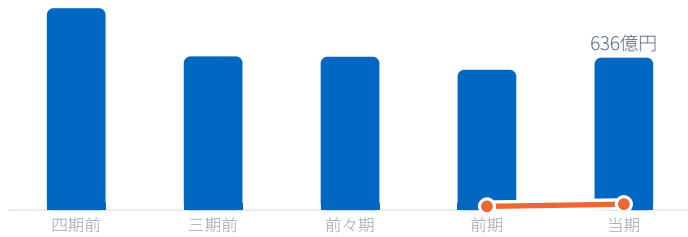
- ・ 即戦力・専門性高い人材の新卒・中途採用
- ・ デジタル営業支援分野の人材強化
- ・ 社内外研修とグループ内人事交流実施

面接で使えるポイント

- ・ 販売・営業・サービス分野で成果追求型営業支援のビジネスモデルを展開し…
- ・ 2030年に6000万人のインバウンド受け入れ政策に対応し、エアポート事業と地方創生を軸に全国展開を加速
- ・ 連結子会社16社のグループ経営高度化と次世代経営者育成に注力し、スタートアップ連携による先進テクノロジー取り込み

証券コード 4433

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
636億円

営業利益率
3.9%

財務健康度
35点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 59.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
828万円

サービス業内 57位/524社

平均年齢
48.5歳

サービス業内 26位/527社

平均勤続
11.1年

サービス業内 112位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

株式会社ヒト・コミュニケーションズ・ホールディングス 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

